※令和４年度以降入学生用

学校番号	２２０１

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	書道Ⅱ	単位数	2	年次	２～３
使用教科書	書Ⅱ（光村図書）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・毎時間の授業への参加を通じて、どのような力が身についたのか実感し、それを生かして主体的に書道の創造的な学習に取り組んでいけるようにする。
・「書道Ⅱ」の学習を通じて、書道の多様性を学び、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と深く関わる素質・能力を育成し、生涯にわたり書を愛好する心情を育てる。

2　学習の到達目標

書道の創造的な諸活動をとおして、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と深く関わる素質・能力を育成する。
① 書の表現の方法や形式、多様性などについて理解を深めるとともに、表現するための技能を身につけるようにする。
② 書の良さや美しさを感受し、意図に基づいて創造的に表現を工夫したり、古筆の価値を考え、書の美を味わい深く捉えたりできるようにする。
③ 主体的に書の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・書の方法や形式、書表現の多様性について幅広く理解している。 ・隷書や篆書をはじめ、さまざまな技法や技能を身につけている。 ・篆刻を通じて、紙とは違う書の美を味わうようにする。	・書の良さや美しさを感じ取り、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて理解し、表現を工夫している。	・主体的に書の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通じて心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	漢字の書 四・五月	・漢字の書の学習 ・篆書の古典の学習	a:書道Ⅰで学習した漢字の書体の特徴について、確認する。 a:篆書の成立と歴史変遷について理解する。 b:篆書の用筆を理解し、表現を工夫している。 c:篆書の変遷を理解し、主体的に書の諸活動や鑑賞に取り組んでいる。	・作品 ・古典作品のプリント	・作品 ・制作プリントの記入状況	・学習活動への参加状況や態度 ・振り返りシート
	六・七月	・刻字作品の学習 ・姓名印を作る	a：印の歴史や役割、用法などを理解する。 b:紙とは異なる書を通じて、その表現を工夫している。 b：筆とは違う技法を理解し、表現している。 c:印鑑や看板など、身の回りにある篆書に気づき、その表現について主体的に考え親しむ。	・作品 ・古典作品のプリント	・作品 ・制作プリントの記入状況	・学習活動への参加状況や態度 ・振り返りシート
	漢字の書 八・九月	・漢字の古典の学習	a:書の伝統に基づき、草書の美について関心をもち、意欲的に取り組もうとしている。 a:草書の成立と歴史変遷について理解する。 b:草書の用筆を理解し、表現を工夫している。 c： 草書の変遷を理解し、主体的に書の諸活動に取り組んでいる。	・作品 ・古典作品のプリント	・作品 ・制作プリントの記入状況	・学習活動への参加状況や態度 ・振り返りシート
後期	仮名の書 十月・十一月	・仮名の古典の学習 ・百人一首を書く	a： 書の伝統に基づき、仮名の書の美について関心をもち、意欲的に取り組もうとしている。 b:書道Ⅰの学習をふまえ、平安時代の代表的な古筆や多様な表現の古筆を鑑賞し、仮名表現について理解を深める。 b:書道Ⅰの学習をふまえ、平仮名や変体仮名・連綿などについて理解を深める。 c:仮名の古筆の美について理解し、用筆・運筆・字形など表現の特徴を理解し、主体的に取り組んでいる。	・作品	・作品 ・制作プリントの記入状況	・学習活動への参加状況や態度 ・振り返りシート
	漢字仮名交じりの書 十二・一・二月	・漢字仮名交じりの書 ・漢字仮名交じりの書の制作	a:墨の濃淡や筆・紙の違いによる表現の違いを理解している。 a:漢字と仮名の線質の調和を図り、表現している。 b:漢字と仮名の調和した線質の表し方や、その美しさを理解し、表現している。 c:仮名・漢字仮名交じりの書の美とその表現技法について関心をもち、主体的に取り組もうとしている	・作品	・作品 ・制作プリントの記入状況	・学習活動への参加状況や態度 ・振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度